

令和元年度 第4回 西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会 要点記録【確定稿】

- 開催日時：令和元年11月12日（火）18時30分～20時00分
- 開催場所：田無総合福祉センター4階 第3会議室
- 出席委員：長田範子、小野修平、佐々木敏幸、谷口陽香、阿壽子、山本弓彦、
＜以上6名、敬称略、五十音順＞
- 出席役職員：佐藤文俊、妻屋良男、飯塚和幸、嶋田孝雄、長山清美

- 資料 1：西東京ボランティア・市民活動センター事業月次報告（令和元年9～10月）
資料 2：コーディネート状況等月次報告（令和元年9～10月）
資料 3：ボランティアコーディネート実績表（令和元年9～10月）
資料 4：令和元年度災害ボランティア養成講習会アンケート集計結果
資料 5：西東京ボランティア・市民活動センター予定表（令和元年11～12月）
資料 6：令和元年度第3回西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録
【未定稿】案
資料 7：軒下ふれあいバザー 事業実施企画書
資料 8：令和2年度ボランティア・市民活動推進事業 事業別予算（案）
- 資料別冊：令和元年度第2回西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録
（確定稿）
- 資料別紙：ぼらんていあ倶楽部第108号 ※当日配布になります

1. 報 告 事 項

- (1). 業務報告（令和元年9月・10月）について（資料1～3）
 - ・ 事務局より業務報告を行う。
 - ・ 10月13日（日）に実施予定をしていた災害ボランティア養成講習会における訓練への参加は中止になったが、代替えの訓練は行うのか。→行う予定はない。
- (2). 災害ボランティア養成講習会の実施報告について（資料4）
 - ・ 事務局より実施報告を行う。
 - ・ 10代の参加者が居てよかった。レスキューバードにも加入いただけた。
- (3). 業務予定（令和元年11月・12月）について（資料5）
 - ・ 事務局より業務予定を伝える。
 - ・ 委員より特に質問はなし。

2. 審 議 事 項

- (1). 令和元年度第3回西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会要点記録(未定稿)について(資料6)
 - ・ P9 最終行「参加者に問題あり」では表現に難があるので、「受け入れ側から、参加者の参加態度(無断欠席、挨拶・返事ができないなど)に困ったとの声がある」と具体的に書く。
 - ・ 他に気が付いたところがあれば、今週中に連絡をいただくこととする。

3. 協 議 事 項

- (1). 軒下ふれあいバザーの実施について(資料7)
 - ・ 事務局より業務予定を伝える。
 - ・ ぜひ、当日は見に来ていただきたい。
- (2). 令和2年度予算について(資料8)
 - ・ 事務局より前回からの変更点について報告する。
 - ・ 「かくだいくん」は市民に貸し出しをする予定はあるか。→今は対外的な貸し出しを想定していない。
 - ・ 東ボラでは、A4 1枚につき、300円をいただいている。
- (2). 『気球くんプラン』について *各専門委員会からの報告
 - ・ 「広報」と「気球くんファンド」の2つについては、定例会の中で協議していきたい。今後正副委員長で確認をする。
- ◎ 講座・講習会専門委員会の報告を受ける。10月29日に開催。ボランティアはじめて講座、ボランティア出張講座、小中学校連携事業について協議し模造紙にまとめ報告。
 - ・ 新しい講座メニューのアイデア出しを行った。講座の内容でってくれるもの、対象者でくれるものなどがあり、スポーツボランティアや親子でボランティアなどのアイデアが出た。
 - ・ メニューの整理をするとともに、市民講師の発掘、育成が必要。
 - ・ 傾聴ボランティア養成講習会のように、段階的に講座の講師を務め、経験の場を踏んだうえで力をつけて講師を担っていくことが出来ればよい。
 - ・ はじめて講座や総合的な学習の時間では、ボラセンの職員が講師を担っているわけではない。当事者のサポート役で同行している程度。
 - ・ 学校に持ち帰り職員と話し合った。体験を通して学ぶことができるメニューが良いと意見が出た。
 - ・ 保護者も巻き込むことができると良い。
 - ・ 場面によっては、保護者も巻き込み実施している時もある。終了後に「楽しかったね」と話している場も見ている。
 - ・ 放課後の時間を活用しても良いと思う。育成会と連携したり、スポーツボランティアを活用したりと色々考えられる。
- ◎ ボランティア支援事業専門委員会からの報告を受ける。10月28日に開催。ボランティアのつどい、ボランティアグループ・市民活動団体支援事業について協議した。
 - ・ ボランティアのつどいについては、集客が課題である。

- VACで把握している団体が97団体あるが、実行委員会に関わっていただいている団体は8団体。
- 小学校の予定をしっかりと把握したうえで開催日程を考えていきたい。
- 参加を望む対象について絞り込み、その対象に対してどのようにアプローチするかが大切。
- ゆめこらぼで取り組むNPOフェスティバルでは、その開催期間中に「おとうさんおかえりなさいパーティー」を絡めて実施している。
- 子供を対象にした取り組みとして、9月末に「こそだてフェスタ」が毎年開催されている。
- ボランティアのつどいでは、趣味のボランティアによる発表が前にも出ながらも、地道なボランティア活動の報告もできるのではないか。
- ゆめこらぼの登録団体にメールで情報提供してもらうことも方法ではないか。

4. そ の 他

(1). 次回運営委員会開催日程について

- 日時：令和2年1月14日（火） 18時00分～19時30分
- 会場：田無総合福祉センター 4階 第3会議室

(2). そ の 他

- 特になし。

●以上をもって令和元年度第4回運営委員会の審議、協議を終了し、閉会した。